



第
68
回

全国植樹祭だより とやま2017

最終号

平成29年7月

平成**29**年**5**月**28**日(日)

第68回全国植樹祭を開催しました!

みなさまのご支援とご協力ありがとうございました。



平成 29 年 5 月 28 日 (日)、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、7,410 名の参加のもと魚津桃山運動公園を式典会場として「第 68 回全国植樹祭」を開催しました。

当日は、天気が心配されましたが、両陛下が御到着された頃から晴天に恵まれ、会場からは富山湾を臨むこともできました。

この大会を通して、森づくりと海づくりを一体的にとらえた県民の活発な実践活動や「優良無花粉スギ『立山 森の輝き』」の普及など、本県の先駆的な取組みを全国に発信しました。

式典行事

プロローグ ～世界に誇るとやまの自然と文化～

開催市である魚津市長の挨拶に始まり、立川志の輔さんからのビデオレター、県内在住歌手のTomomiさんによる「煌～水の都から～」の歌唱、富山県洋舞協会330名による圧巻の創作舞踊が、立山連峰から富山湾までの「高低差4,000m」のダイナミックで豊かな自然や文化を表現しました。



総合司会
廣川奈美子さん



村橋魚津市長



Tomomi さん



立山の精



輝く森



輝く川



輝く海



創作舞踊 ～輝くハーモニー～



高校生司会者の
右から 村上さん 長谷川さん 泉さん
(桜井高校放送部)



立川志の輔さんのビデオレター

記念式典 ～森・川・海のハーモニー～

天皇皇后両陛下のご着席のあと、富山県出身のオペラ歌手 小林大祐さんによる国歌歌唱で三旗が掲揚され、各種表彰、天皇皇后両陛下によるお手植え、お手播きや大会テーマのアピールなどが行われました。



両陛下御着を熱烈に歓迎する参加者



小林大祐さん



石井富山県知事による
主催者挨拶

	お手植え樹種	お手播き樹種
天皇陛下	タテヤマスギ (優良無花粉スギ「立山 森の輝き」) コシノヒガン、ヒメコマツ	エドヒガン タブノキ
皇后陛下	コシノフユザクラ キタコブシ、ホオノキ	ヤマザクラ マルバマンサク



両陛下のお手植え・お手播き (花とみどりの少年団が介添え)



式典に華を添えてくれた高校生アシスタント

大会テーマのアピール

富山県出身のオペラ歌手、澤武紀行さん（左から4人目）と高野百合絵さん（右から3人目）による越中万葉の歌唱、中学生による「社会に学ぶ『14才の挑戦』」の発表が行われました。



万葉衣装に身を包んだ出演者



「14才の挑戦」の発表
（インタビュアーは石原良純さん 高原兄さん 吉本多香美さん）

発表者	発表内容
黒部市立鷹施中学校 木和田 健太さん	優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の育苗体験から、林業に対する思いを発表
魚津市立東部中学校 高瀬 倫人さん	県産材の伐採、加工、利用に関する体験を踏まえ、木材利用などについて発表
魚津市立西部中学校 渡邊 優貴さん	魚市場での作業体験を踏まえ、地球温暖化防止に対する思いを発表

リレーセレモニー

石井知事から、全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」（南砺市の井波彫刻協同組合製作）と、東日本大震災で被災した海岸防災林の復旧のため、皇居内で採取した種から育てられた「エノキ」の苗木を、次期開催県の内堀福島県知事へ手渡しました。



砺波市立出町小学校、南砺市立井波小学校、南砺市立福野小学校の合唱隊

小学生の合唱に拍手をされる両陛下



ピアノ演奏：中沖いこさん



207名から成る大編成の吹奏楽隊

エピローグ ～つながりあう森・川・海を未来へ～

とやまの伝統芸能を紹介した後、森づくり活動に取り組む団体等がのぼり旗を持って勢ぞろいし、活動内容や富山の森に対する思いを発信しました。最後は全出演者が登場した「ふるさと空」の大合唱で、感動的なグランドフィナーレとなりました。



越中五箇山麦屋節保存会、越中五箇山民謡保存会、小谷麦屋節保存会による麦屋節



魚津せり込み蝶六保存会



招待客席エリアで踊る小学生のせり込み蝶六

森づくり活動団体の発表者



「金山里山の会」
前川 修さん



「双葉グループ「北陸コカ・コーラ
うるおいの森づくり」有志の会」
岡田 裕之さん



「魚津市漁場環境保全会」
浜住 博之さん



「富山県フォレストリーダー協会」
木内 静子さん

おもてなし広場

展示・販売コーナーには、県産材を使った屋台、ベンチなどを設置、県内各地から 55 団体が出展して、富山県の森づくり活動の取り組みや観光、特産品、とやまの食を広くPRしました。また、おもてなしステージでは6団体による踊りや演奏などが披露され、招待客の目を楽しませました。



伝統工芸士による井波彫刻の実演



会場のにぎわい



越中八尾おわら保存会によるステージ



木製屋台

サテライト会場



大型モニターでの中継



苗木配布

多くの県民の皆様へ全国植樹祭を体感していただくため、「海の駅『蟹気楼』」にサテライト会場を設置し、大型モニターでの式典中継や植樹会場で植えられたものと同じ樹種の苗木千本の配布を行いました。また、魚津の朝市も同時開催され、約 3,000 人もの方が来場されました。

植樹会場

魚津桃山運動公園を含め7箇所に植樹会場を設け、各会場の特性を活かし、目的を持った森づくりを目指して、併せて28種類1万本の記念植樹を実施しました。また、地元住民の皆さんが特産物の提供などにより、参加者の方々をもてなしました。

里山林の整備(県民参加の森づくりの推進)

魚津桃山運動公園



コナラ・ホオノキ・イタヤカエデなどを植栽

丸山総合公園



コシノフユザクラ・イタヤカエデなどを植栽

滑川運動公園



コナラ・エノキ・オニグルミなどを植栽

海岸防災林の造成(森づくりと海づくりの連携)

朝日赤川



クロマツ・タブノキを植栽



ワカメの刺身の提供

入善五十里



クロマツ・タブノキを植栽



地元住民による植樹

スギ人工林の再生林(森林資源の循環利用の促進)

魚津三ヶ



「立山 森の輝き」を植栽



クロモジ茶・漬物の提供

黒部田粉



「立山 森の輝き」を植栽



モルト麦茶・山菜の提供

会場施設の特色

会場のしつらえには、県産材を積極的に活用し、富山らしさをふんだんに盛り込みました。

お野立所



天皇皇后両陛下が御臨席されたお野立所は、県産の丸太を使って立山連峰の山並みを表現しました。開放的な空間を創出するため複雑な木組み構造を採用したことから、神社仏閣等の伝統建築に精通する宮大工の皆さんが施工に加わりました。



チューリップの切り花による花絵

演台と木彫パネル(井波彫刻)



稚苗県議会議長による閉会のことば



木製テント



大会初となる、柱や梁などの構造部材に県産材を使用した木製テントを、お野立所の両側の特別招待者席として設置しました。

御机



ウェルカムボードとタテモン



式典会場入り口には、魚津市内の小学生全員がペイント作業に参加した幅20m×高さ約4mのウェルカムボードを設置しました。また、ユネスコ無形文化遺産に登録された「魚津のタテモン」3基が展示され、その大きさが招待者の目を引きつけました。

プランター



立山連峰をイメージした県産材プランターカバーと県民参加で育てた花苗

御種入れ



庄川挽物木地による御種入れ

出演者全員が登場した華やかなグランドフィナーレ



お問合せ

第68回全国植樹祭富山県実行委員会事務局

(富山県農林水産部森林政策課内) 〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1番7号
TEL 076-444-4077 FAX 076-444-3390



第68回全国植樹祭公式サイト
URL <http://www.68syokujusai-toyama.jp/>

第68回全国植樹祭 富山



第68回全国植樹祭公式Facebook